基本構想・第２次基本計画の内容

基本構想

▶望ましいまちの姿
市民がそれぞれの幸せを実感し、心豊かで笑顔あふれる人生を送ることができるまち

まちづくりの大綱

① 子どもたちの未来に向けて
◆子ども・子育て
◆教育

② 市民の健やかな人生設計に向けて
◆高齢・障がい福祉
◆保健・医療

③ 市民の安全と安心の確立に向けて
◆防災・消防
◆防犯・交通安全

④ 市民の心豊かで快適な暮らしに向けて
◆環境
◆住環境
◆都市空間
◆生涯学習
◆スポーツ・文化
◆コミュニティ
◆人権・男女共同参画
◆国際･国内交流・多文化共生

⑤ 市民の生活を支える地域経済の発展に向けて
◆商工・雇用
◆農林水産
◆観光

⑥ 市民の幸せを実現する市役所に向けて
◆対話連携
◆地域連携
◆行政経営
◆財政運営

津市らしいまちの形成

第２次基本計画

▶将来像
笑顔があふれ幸せに暮らせる県都 津市
～夢や希望、明るい未来が広がるまちへ～

目標別計画

目標1 子どもたちの未来が輝くまちづくり
1. 安心して子どもを生み育てられる環境の充実
2. 子どもたちの生きる力を育み成長を支える環境の充実

目標2 安心して健やかに暮らせるまちづくり
1. 社会の変化に対応した福祉の充実
2. 健康づくりの推進と医療体制の充実

目標3 いのちと暮らしを守るまちづくり
1. いざという時の備えの強化
2. 防犯・交通安全対策の強化

目標4 心やすらぐ住みよいまちづくり
1. 環境にやさしい社会の形成
2. 持続可能な都市基盤の整備
3. 快適に暮らせる都市空間の形成

目標5 自分らしく心豊かに輝けるまちづくり
1. 生涯を通じた学びの推進
2. スポーツや文化の輪が広がる社会の形成
3. つながり広がるコミュニティの醸成
4. 誰もが尊重され暮らしやすい社会の実現

目標6 魅力と活力を生み出すまちづくり
1. 働ける・働きたくなる環境の整備
2. 地域に根付く商工業の振興
3. 食の安定と暮らしを支える農林水産業の振興
4. 交流人口の拡大

土地利用の方向性

将来像の実現に向けて
1. 市民の思いや願いに応える市役所
2. 高みをめざす行政経営

新しい総合計画は、少子高齢化を伴う人口減少の進展など、いわば右肩下がりの厳しい時代を迎えた中、スタートします。そのような中でも、市民が幸せに暮らし続けることができる県都の実現に向け、基本構想・基本計画に沿ってまちづくりを進めていきます。

計画は津市ホームページからダウンロードできます。 HP 津市総合計画 検索